

2019年度(2019年7月~2020年6月)活動報告

代表 小俣一郎

【A】総会・代表選出

(1)「第25回総会」を2019年7月14日に開催した。

【B】相談役／副代表／役員／幹事／委員会委員長（任期満了時点）

(1)〔相談役〕江頭清昌・平岡昭三。

(2)〔副代表〕治田桂四郎・松井孝司・吉井正信。

(3)〔役員〕1.総務担当：沢村まさひろ／2.政策審議担当：松井孝司／3.女性担当：内山由美子／
4.経理担当：吉井正信／5.名簿担当：小俣一郎／6.会報担当：小俣一郎／
7.管理担当：空席／8.HP担当：小俣一郎／9.ML担当：空席／10.メルマガ担当：小俣一郎。

〔会計監査人〕柳田康雄。

(4)〔幹事〕江頭清昌・塚崎義人・中島信一郎・西村敏夫・馬場三洋・平岡昭三・峯木貴・柳田康雄。

(5)〔委員会委員長・副委員長〕会報編集：小俣一郎。

道州制実現推進：小俣一郎。

インターネット：小俣一郎／松井孝司・沢村まさひろ。

21世紀のライフスタイルを考える：峯木貴／松井孝司・内山由美子。

【C】活動方針関連

(1)25期も、活動方針は掲げなかった。

【D】運営会議／意見交換会／首都圏スカイプ会議他

(1)「運営会議」を7月14日に開催し、新役員等を決定した。

(2)「意見交換会」は開催しなかった。

(3)「首都圏スカイプ会議」は、2017年4月から休止している。

【E】委員会活動

(1)〔会報編集〕

「編集会議」を原則隔月開催し、メールも活用して会報編集を行った。

(2)〔道州制実現推進〕

今年度も道州制推進連盟と合同で活動した。コロナウイルス対応で道州制推進連盟は2020年2月より定例会を中止し、6月からオンラインで定例会を再開した。

(3)〔インターネット〕

9月13日、2月14日に勉強会を開催し、パソコン操作における疑問点を中心に操作確認や情報交換等を行った。

(4)〔21世紀のライフスタイルを考える〕

毎月第2日曜日に、「21世紀のライフスタイルを考える会」を開催した。

生活者主権の会の会員が講師となる意見交換では、「睡眠障害－原因、治療薬とサプリメントなど」「日本と東アジア」「資本主義は持続可能か?」「危うい民主主義」「コロナウイルスと自然免疫」「ポストコロナの政治・経済」を行った。

4月、5月はコロナウイルスに関する自粛の影響で会議は開催せず、6月はSkypeによるオンライン会議により開催した。

恒例の秋の野外活動では、「新宿御苑散策」を開催した。

今年度は外部講師の勉強会は行わなかった。

【F】会報・生活者通信／ホームページ／メーリングリスト／メールマガジン

(1)「会報・生活者通信」を原則隔月発行し、会員に送付した。

ただし、コロナウイルス対応で、会報240号の発行は1ヶ月延期し6月1日とした。

(2)「生活者主権の会のホームページ」を今年度も改善運用した。また、これまで掲載していなかった会報NO.1～42をPDF版で掲載し、全会報の掲載が実現した。

(3)「freeml」終了に伴い、「allserver」のメーリングリストに変更し、役員の連絡用に運営した。

(4)「メールマガジン」の発行は11月1日のみであった。通算149号となった。

【G】会員数の推移

(1)期首(2019年7月1日)126名→退会3名・新再入0名→期末(2020年6月30日)123名。